

新たに議決事件とした 基本計画を可決

平成23年第1回定例会の日程（会期22日間）

2/23	本会議	開会 議案第1～19号、 請願第1、2号委員会付託
24・25	総務常任委員会	付託議案審査
28	産業建設常任委員会	付託議案審査
3/2・3	文教厚生常任委員会	付託議案審査
10	本会議	一般質問（5人）
11	本会議	一般質問（4人）
14	本会議	緊急質問 一般質問（4人）
16	本会議	議案第1～19号、請願第1、2号採決 意見書案第1号採決 閉会

3月定例会

平成23年第1回鶴ヶ島市議会定例会が2月23日から3月16日までの22日間の会期で開催されました。

本定例会では、市長提出議案19件、請願2件、議員提出意見書案1件を審議しました。

新たに議決事件とした「基本計画」については、各常任委員会に付託し審議しました。

また、一般質問は3日間にわたり行われ、13人の議員が登壇しました。

請願2件が提出されました

請願第1号 採択

「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再利用を促進するための法律の制定を求める意見書」の提出を求める請願

【請願者】 鶴ヶ島市上広谷 生活クラブ生活協同組合鶴ヶ島支部 代表 飯浜奈津子さん

【要旨】 地方自治法第99条の規定に基づき、次の事項を基本とする「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再利用を促進するための法律の制定を求める意見書」を、国会及び関係行政庁に提出すること。

1 容器包装リサイクル法の役割分担を見直し、分別収集・選別保管の費用を製品の価格に内部化する。2 リデュース（発生抑制）、リユース（再利用）を促進するため、次のような様々な制度を法制化する。

みなさんからの 請願



① レジ袋など使い捨て容器の無料配布を抑制し、リユース容器の普及を促す。② リサイクルできる分別収集袋やクリーニング袋等も、容器包装リサイクル法の対象に加える。

3 製品プラスチックのリサイクルを進める仕組みを新たに法制度化する。

Q まずは国民一人一人の意識の改革が必要だと思われるが、本請願と消費者意識とのギャップをどう埋めていくべきと考えるか。

A 紹介議員 最近はごみになることを考えて簡易包装にするなど、少しずつ環境に対する意識が芽生えてきているように思われる。今後も、子どもたちへの教育や日常生活の中で意識を変えていくしかないと考えます。

※提出された意見書は、9ページに掲載しています。

請願第2号 不採択

政府および国会に、TPP（環太平洋経済連携協定）に参加しないことを求める意見書提出に関する請願

【請願者】 鶴ヶ島市富士見 平和・民主・革新の日本をめぐす鶴ヶ島の会代表 石塚雄康さん、鶴ヶ島市上広谷 新日本婦人の会鶴ヶ島支部代表 南田友子さん

【要旨】 政府および国会に、日本農業と地域経済、くらしと雇用をこわすTPP（環太平洋経済連携協定）に参加しないことを求める意見書を提出していただきたい。TPPに参加した場合、本市の農業への影響について。

A 産業振興課長 国や県では、かなりの影響が出るとのことであるが、本市の農産物の主なものは、お茶や生鮮野菜である。特に生鮮野菜は、農協への出荷が約75割であるため、影響についてはかなり少ないものと認識している。

